



最初とポン ① -1

年 月 日

- 1 去年の冬に森の中でサルに出会いました。
赤いサルは手に魔法の杖をもっていました。
- 2 サルの杖の先から光が出ました。
ピカッと光ったのを友だちのイヌがみきました
- 3 雷ではなく、あのサルの杖の光です。
優しいあの金色の光です。
- 4 これから冬のはじめに金色の光を出すサルの話をします。
昔、ある森の中で起きた話です。
- 5 木曜日の朝、ネコのみーちゃんが目を覚ましました。
大きなお日様が向こうから顔を出しています。
- 6 冬の間、寒かったのでサルはずっと寝ていました。
暖かいお日様が出たので気持ちがよかったです。
「大変だ、大変だ」とサルが言いました。
- 7 2時間寝過ごしてしまいました。
今日は、ずっと待っていたクリスマスの日でした。
やっと今日からネコの仕事が始まります。
- 8 イヌの家に代々伝わる魔法の杖がありました。
大急ぎでキツネは杖を取ろうとしました。
杖を取ろうとウサギが手を伸ばします。
- 9 「あらあら杖がありません」とイヌが言いました。
枝にかけておいたのにはないのです。
たしかにイヌが昨日寝る前にはありました。
- 10 もしかしてイタズラなサルの仕業かもしれません。
手をのばしてネコは杖を探しました。
いっぱい探しましたがありません。